

# 不安と孤立を見捨てない 石坂わたる たつのご通信

VOL.05  
2012. Aug. (8月号)



http://ishizakawataru.net/ twitterID : @ishizakawataru 編集・発行：共生中野  
〒164-0014 中野区南台2-51-7-305 TEL:03-6304-8758 E-mail:09wishizaka@mbr.nifty.com  
【中野区議会】 〒164-8501 東京都中野区中野4-8-1 TEL:03-3228-8874(無所属控室)



▲4月1日開園の中野四季の森公園

石坂わたる：1976年生まれ。養護学校教諭、区立第七中学校・第十中学校 介助員などを  
を体験し、平成23年、中野区議会議員選挙にて初当選。精神保健福祉士、行政書士。

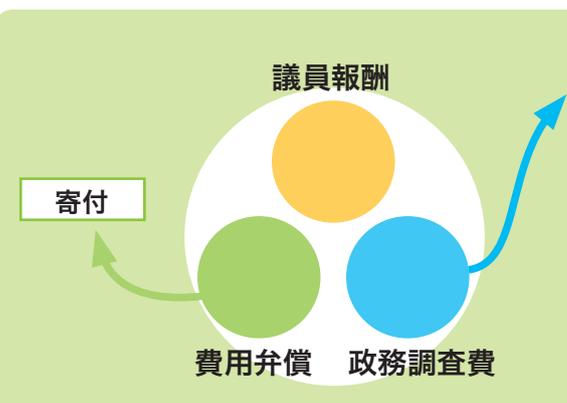
**本会議場の耐震化・  
省エネLED化が完了**

東日本大震災後の調査結果に基づき、中野区議会では本会議場の天井材の耐震化と省エネのための照明のLED化が完了しました。また、区役所では吹き抜けになっている1階・2階部分の天井部分について現在耐震化のための工事が行われています。

耐震化が完了している  
とされている建物であつても、天井材や窓ガラス、照明器具などの「非構造部材」に危険が潜んでいる場合があります。ご家庭やよくご利用される施設等でもどのようなところに危険がありそうか、日頃から意識をし、いざという時の対応に活かしていただければと思います。  
石坂わたる

## 会計報告

### 平成23年度会計報告 区議会議員石坂わたる1年目のお金の話



政務調査費 事業実績	
研究研修費 (学習会等開催・放送大学学費・セミナー受講料等)	84,700
調査旅費 (被災地視察)	44,794
資料費 (書籍・新聞)	47,414
広報費 (たつのご通信発行)	1,192,615
公聴費 (区政報告会)	3,700
事務費 (備品・消耗品等)	283,277
<b>合計</b>	<b>1,656,500</b>

議員に支払われるお金は3種類あります。まず、議員報酬です。これは議員の報酬として月々支払われるものに加え、期末手当があります。

次に、政務調査費です。議員や議会運営に関わる調査や報告のための補助金です。会派ごとに支払われ、金額は議員一人につき毎月15万円です。年度末に用途を報告し、余剰は返却します。表の通り、私は調査・研究のための書籍、

視察費用、講座等の受講料、このたつのご通信の印刷・郵送費などに使っています。たつのご通信の送付には毎号3千通以上の郵送費がかかるため、実際に使った費用は政務調査費を上回っています。政務調査費を上回った郵送費や、政務調査費から出さない各種会合への参加費や会費などは、議員報酬の中から捻出をしています。

最後に費用弁償です。これは議会出席

のための日当(交通費・昼食代など)として1回の出席につき3千円支払われます。しかし、交通費・昼食代にはは多額であること、昼食代は通常個人の収入をあてることから、費用弁償は廃止すべきと考えています(お隣の杉並区はすでに全廃)。返還ができないため、平成23年度に受領した費用弁償17万1千円は、区外の公益団体に全額寄付しました。(買取にあたるため、区議会議員は所属する区の団体には寄付ができません)

平成24年第2回定例会  
(6月6日～19日)

一般質問

# 区民の生命を守る 震災対策

## ①窓ガラスの耐震化を！

**石坂** 大規模地震では、割れたガラスが降り注ぐ可能性や、避難時に飛び散ったガラスで大けがをする可能性がある。中野区の多くの施設では網入りガラスや強化ガラスではなく、通常の板ガラスが多く使われているが、危険性について区の認識は？

また、設置位置や施設の利用者を考慮し、緊急度の高いところからガラスの耐震化を進めていくことが必要では？

**区長 (田中大輔)** これまでも学校の体育館や校舎、他の施設の一部で強化ガラス等への交換やフィルム貼りなどの対策を講じたが、未対策の板ガラスもあり、対策が必要。改めて区有施設全般に調査を行い、緊急度の高いものから対策を講じる。

**石坂** 施設の職員が施設内のガラスの特徴を把握することや、利用者や区民がガラスの危険性について知る機会を設ける必要があるのでは？

**区長** 例年、施設管理責任者に対し施設の安全管理の方法等について説明会を開催しており、その中でガラスに対

する知識の普及も図っている。今後はより実践的な方法で体験できる訓練や、映像などを活用し、区民への周知も図ってまいりたい。

### 石坂わたるの目



### Wataru's EYE

耐震については建物本体が問題視されがちですが、危険はそれだけではなくありません。調査をしてみると地震に弱い通常の板ガラスのままという区内施設が多く見られたので、学校の窓ガラスについて1月の子ども文教委員会で質問をしました。さらに改めて本会議でも質問することで、「順次対策する」とはつきりと答えをいただきました。今後も対策を求めます。

▼7月1日開通の中野駅北口駅前広場東西連絡路



## ②断水時対策と要援護者への物資供給は？

**石坂** 大きな地震では大規模な断水が起る可能性があるが、中野区ではどの程度の上水道の被害が想定され、対応する予定か？ 区民が関わる形での水の供給に関する訓練が十分に行われていないのでは？

**区長** 今年4月に東京都が公表した被害想定によると、東京湾北部を震源とするマグニチュード7.3の首都直下地震が発生した場合、中野区の上水道施設の断水率は24.8%と想定されている。

断水時の給水は原則として避難所で行う。それだけで対応できない場合、給水拠点からの給水や、井戸やプール水利用のための浄水器を避難所に配備している。また、浴場組合との協定で、浴場井戸水の給水協力を要請する。

訓練については、給水訓練や浄水器の使用訓練を実施しており、引き続き積極的に行う。

**石坂** 震災時、自宅にいる高齢者や障がい者などの要援護者に、水や必要物資を届ける役割を誰が担うのかを明らかにし、対策を進めていくことが必要では？

**区長** 被災者への必要物資の配布は原則として避難所で行うが、避難所に来ることが難しい被災者には、各避難所で情報を把握した上で、具体的な対応を検討する。ボランティアや区の救援・

救護担当職員も対応することを考えている。

### 石坂わたるの目



### Wataru's EYE

世田谷区では本庁舎災害対策本部の機能強化のため、庁舎脇に深井戸を掘ることにしたと聞き、中野区の断水時対応を調査したところ、要援護者宅への対応は想定されていませんでした。

質問により、「ボランティアや職員が対応する」という方向性を提示していただきました。災害時の対応を、区がどこまで考え、どこから考えられていないのが浮き彫りになったので、さらに具体的に進むように動いていきたいと思えます。

## 高次脳機能障がい者へ支援の拡充を！

**石坂** 脳血管障がいや交通事故などによる高次脳機能障がいは、人によってその症状の出方がさまざま。身体的・精神的の三障がいにまたがることの多い高次脳機能障がいはいずれの障がい福祉からも漏れてしまう場合がある。

高次脳機能障がいをもつ当事者や家族の意見も踏まえ、相談窓口の設

▼中野区立療育センターアポロ園にて



置やリハビリテーションの整備、生活訓練や就労支援の拡充、そして各施設が連携したサービス提供ができるようにしていくことが必要だと思われる。  
**健康福祉部長（田中政之）** 高度な専門スキルやノウハウが必要なことから、東京都心身障害者福祉センターの専門相談機能を活用することとしており、区は地域の身近な相談窓口として生活支援を行っている。これまでは相談機関が個別に対応していたが、今後は多様な機関の連携が効果的であると考えられることから、連携会議を開催し、必要な支援のあり方を検討していきたい。

Wataru's EYE

**石坂わたるの目**  
この障がいを持つ方は東京都に約5万人。うち73%が身体障害者手帳、2%が知的障がい者の手帳である愛の手帳、20%が精神障害者保健福祉手帳を持っており、同じ障がいであるにも関わらず症状によって別の障がいとして処理されています。  
また、中野区で相談窓口の周知がされていないため、区民から「どこに行けばいいかわからない」「必要な情報が得られない」との声が上がっています。  
状況が改善されるよう注視していきます。



るが、いかがお考えか？  
**健康福祉部長** 都の研修や事例研究会などに職員を派遣し情報収集や意見交換をしている。区では平成23年度に研修会を実施した。今年度は職員や区民を対象に研修会を2回実施する予定だ。当事者会や家族会の組織化が有効であると考へ、セミナーを開催した。現在家族会の結成が検討されていると聞く。こうした成果を踏まえ、具体的な利用展開の可能性を検討していきたい。

**地域支えあい推進特別委員会**  
3月19日  
区民活動センターの運営委員会に委託する指定事業「地域支えあいや地域の防犯・防災」について、これをはじめとする区で行うさまざまな事業には、当初から3年が限度であるものや、予算がなくなると続けられなくなるものがあります。しかし、区民から自分たちで継続するという声が上がった場合、資金補助や活動場所確保などという形で継続、発展に支援を行う必要があるのではないかと、との質問を頂きました。  
鈴木地域支えあい推進室副参事は、「必要な情報提供は適宜する。必要だと判断すれば支援、アドバイスをしていく」と答えてくださいました。

**子ども文教委員会**  
4月23日  
学校における人権教育について質問しました。教員に必要なスキルを高めることに加えて、地域での様々な当事者などの人材資源を発掘するような態勢を、教育委員会で整えていただきたいということを述べました。  
川島教育委員会事務局指導室長は、「各教員が知識や具体例を知ることでも人権教育は推進できると考えている」と答弁しました。さらに、教育委員会でも積極的に学校へのサポートをするよう石坂から要望しました。

**議会を終えて**  
前回の議会で、東日本大震災による中野区への避難者に対する個別支援について質問をしました。これについて、全戸訪問の実施に先立ち、「訪問を希望しない人名乗り出してもらおう」という意向調査が開始されることとなりました。今後、訪問を希望しない方以外、区が把握をしているすべての避難者への訪問が行われることとなり、相談やさまざまな支援につなげていきます。  
今後も、みなさんから寄せていただいた声を少しずつ地道に形にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。





元都立高校養護教諭(保健室の先生)の高橋裕子さんをお招きして学習会を行いました。高橋裕子さんはテレビドラマ「3年B組金八先生」(第6シリーズ)で性同一性障がい扱われたとき養護教諭のモデルとなった先生でもあります。性教育の最近の動向や、養護教諭を目指す大學生の状況、そして、セクシュアルマイノリティと学校・社会

### セクシュアルマイノリティと学校・社会 —人権としてのセクシュアリティ尊重度から—

学習会  
レポート  
5月18日

## 石坂わたるの活動報告

- 3/30 中野区清掃事務所等ゴミ収集・リサイクル関連施設視察  
東京行政書士政治連盟会員議員懇話会総会
- 4/1 中野四季の森公園開園式来賓・同公園防災関連施設見学
- 4/6 区立新山小学校入学式来賓  
中野通り桜まつり開会式来賓
- 4/9 区立第二中学校入学式来賓
- 4/10 区立かみさぎ幼稚園入園式来賓
- 4/16 中野区と里まち連携をしている館山市を視察
- 4/17 21世紀社会デザイン学会コミュニティ政策研究会
- 4/18 東京都行政書士会中野支部総会・懇親会
- 4/20 中野区立療育センターアポロ園視察
- 4/29 東京レインボープライド2012に参加・スピーチ
- 5/2 中野中学校開校式典来賓
- 5/2 TBS ラジオ「dig」(「セクシュアルマイノリティと歩む社会」)にてインタビュー放送
- 5/17 「学校教育向上事業」研究指定校(区立新井小学校)研究会
- 5/18 中野区合同水防訓練を見学
- 5/19 中野区共催の花と緑の祭典を見学  
国際反「同性愛嫌悪」の日(IDAHO)街頭イベントに参加
- 5/20 ふれあい運動会来賓  
中野区手話リズムダンス協会「東日本大震災復興支援チャリティコンサート」来賓
- 5/21 ポレポレ東中野『隣人』鑑賞
- 5/25 朝日ニュースター(CS放送)「ニュースの深層」出演(収録)
- 5/25 中野区立中学校PTA連合会の総会懇親会
- 5/29 補正予算(内示)の説明を受ける  
中野区商店街連合会通常総会パーティー
- 5/30 アメリカ大使館主催 米国のLGBT権利団体「グローバル・イクオリティー・カウンシル」代表との朝食会(意見交換会)  
放射能から子供を守る会・中野主催「中野区の学校給食について少しみんなで考えてみようよ!!」出席  
朝日ニュースター(CS放送)「ニュースの深層」(「若きLGBT区議、奮闘す」)出演(放映)
- 6/1 中野区伝統工芸展 参観
- 6/2・3 スマイル福祉まつり 実行委員会事務局の員として活動運営
- 6/2 中野立教会創立30周年記念式
- 6/4 ルース駐日米国大使主催の「LGBTプライド・レセプション」出席
- 6/8 一般質問傍聴に来ていただいたみなさんと茶話会
- 6/9 東京都立三鷹高等学校同窓会
- 6/11 21世紀社会デザイン学会コミュニティ政策研究会
- 6/26 なかの生涯学習サポーターの会総会
- 6/27 中野区観光協会設立祝賀会
- 6/28 大和地域住民協議会「子どもが主役」
- 6/29 中野区立中学校PTA連合会 役員との懇談会
- 7/1 中野駅北口駅前広場東西連絡路 完成式

### ● 次回学習会のお知らせ ●

## 若手議員が語る「政治と生活」

石坂わたるが区議会議員になり2年目となりました。議員になって感じるのは、「政治」が多くのの方々、特に若い世代にとって遠いものであるということです。お母様の介護をきっかけに福祉に関心をもち政治を志した先輩議員である文京区議会議員の前田くにひろさんと、実際に議員として活動して知ったことや、区政や議員活動の実情などを語ります。

日時: 8月31日(金) 18:30 ~ 20:00  
場所: なかのZERO 学習室A(中野区中野2-9-7)  
参加費: 100円(資料・お茶代)

### お話をうかがえます

▶ 中野区議会内では、無所属議員控え室に在室しています。ご相談・ご意見をうかがいますのでお電話・メールで在室確認の上、お気軽にどうぞ。また、3名以上の区民の方の集まりにも調整の上、おうかがいます。

### お茶会ははじめます!

月に一度、区内のカフェなどにてお茶を飲みながら区政や中野区の現状、今後について、ざっくばらんに話す会をはじめます。「暮らしの相談をしたい」「中野のことを知りたい」「政治について話したい」など、どんな思いでも聞かせください。

- ▶ 8/5(日) 18:30 ~ 20:30 風花(東中野3-2-7 東中野駅西口から徒歩3分)
- ▶ 8/20(月) 18:30 ~ 20:30 キッチンそら(中央5-48-5 中野駅南口から徒歩6分)
- ▶ 9/24(月) 18:30 ~ 20:30 キッチンそら(中央5-48-5)
- ▶ 10/8(月・祝日) 15:00 ~ 17:00 風花(東中野3-2-7)

### ボランティア募集!

中野区内でのたつのご通信の配布、郵送準備などをお手伝いしてください。配布はご自宅の近くだけでもかまいません(50部程度から可能)。

### メールニュース配信中!

議会質問の日程やイベント予定などを、メールで配信しています。

### 通信を郵送します!

たつのご通信は年に4回ほど発行予定です。ご希望の方には郵送いたします。

すべてのお問い合わせはこちら! ↓↓↓ バックナンバーのお問い合わせもこちらまで!

☎03-6304-8758(事務所) または 03-3228-8874(無所属控室) ✉09wishizaka@mbr.nifty.com

視覚障がい者の方など必要な方には音声版のたつのご通信(ダイジェスト)をご用意できます。